

# 糖尿病内分泌代謝内科

## 【スタッフ】

医長 江口 透

## 【概要】

当院の糖尿病診療は、内科、外科、眼科、泌尿器科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、歯科など関連各科と連携し、総合的診療を行っています。また、糖尿病の専門知識を有する看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士などのコメディカルスタッフとチームをつくり、専門的なケアを行っています。

高齢者、進行した合併症を有する症例、急性合併症の症例、他疾患の専門的治療に随伴する糖尿病症例など専門医でないと対応が困難な症例が増加しています。関連他科の先生方、コメディカルスタッフの方々の多大なご支援とご協力がなければ成り立たないということを日々実感しています。

地域の啓蒙のため、コメディカルスタッフと糖尿病教室、市民公開講座を行っています。また、内分泌代謝診療は、甲状腺疾患、下垂体、副腎、性腺機能疾患などを、地域連携を進めながら幅広く診療しています。

## 【診療実績】（2016年1月～12月）

### ・入院

#### <糖尿病>

1型糖尿病	7名	糖尿病ケトアシドーシス	4名
2型糖尿病	73名	高血糖高浸透圧症候群	4名
その他の特定の機序、疾患によるもの	6名	低血糖	9名
妊娠糖尿病	0名	他科併診	196名

#### <内分泌代謝疾患>

先端巨大症	1名	甲状腺眼症	3名
バセドウ病	3名	原発性副甲状腺機能亢進症	1名
亜急性甲状腺炎	1名	非機能性副腎腫瘍	4名
無痛性甲状腺炎	2名	原発性アルドステロン症	3名
慢性甲状腺炎	3名	他科併診	11名

#### <感染症>

肺炎	21名	その他	3名
----	-----	-----	----

### ・外来

#### <糖尿病>

1型糖尿病	31名	その他の特定の機序、疾患によるもの	45名
2型糖尿病	367名	妊娠糖尿病	0名

<内分泌代謝疾患>

汎下垂体機能低下症	4名	甲状腺眼症	5名
先端巨大症	1名	悪性リンパ腫	1名
ACTH 単独欠損症	1名	原発性副甲状腺機能亢進症	2名
バセドウ病	56名	副甲状腺嚢胞	1名
亜急性甲状腺炎	3名	甲状腺腫瘍	151名
無痛性甲状腺炎	5名	非機能性副腎腫瘍	28名
慢性甲状腺炎	90名	原発性アルドステロン症	5名

<外来検査>

甲状腺エコー	357名	骨塩定量	105名
甲状腺細胞診	31名		

【業績】

<学会・研究会>

開催年月日	演題名	演者	共同演者	学会名	場所
2016.01.09 ～10	男性2型糖尿病患者における血清テストステロンと血清亜鉛に関する検討	江口 透	寺田亜希、中川初美 宮崎万純、宮内省蔵 杉本みき、押谷弘子 岡崎真由美、 宇都宮佳那、 山崎 幸、藤井文子	第19回日本病態栄養学会年次学術集会	横浜
2016.10.06 ～08	閉経後女性の2型糖尿病患者におけるデノスマブの有効性について	江口 透	大田俊一郎 橋川和弘、渡邊哲也 原田 岳、山下彰久 白澤建蔵、宮崎万繩 宮内省蔵	第18回日本骨粗鬆症学会	仙台
2016.11.11 ～12	GLP-1受容体作動薬の使用経験と臨床課題について	江口 透	大田俊一郎 宮崎万純、宮内省蔵	第54回日本糖尿病学会中国四国地方会	高知
2016.12.03	経腸栄養管理で認めた難治性嘔吐が傾向栄養管理の移行により改善した1例	吉見文子	江口 透、中川初美 高橋理恵、兼安美保 藤川雄也、 岩崎加津子、 福田裕子	第9回日本静脈経腸栄養学会中国支部学術集会	島根

<論文>

論文・症例・原著等	著者	共同著者等	雑誌名等	巻・号・頁	年度
Concurrent acute thyroid swelling and adult respiratory distress syndrome after fine-needle aspiration : a case report	Shozo Miyauchi	Toru Eguchi, Masumi Miyazaki, Hiroyuki Wakisaka, Ryuichi Aibara, Yasuhiko Todo, Shin Yamamoto, Teruki Miyake, Shinya Furukawa, Yoichi Hiasa, Bunzo Matsuura	南予医学雑誌	17 巻 1 号 39～45 頁	2016
病院・地域・患者会・糖尿病チームで取り組む糖尿病啓発活動によるクオリティインディケーター(QI)上昇への効果	藤井文子	山崎 幸 岡崎真由美 西本幸恵 上崎禎子 藤田聖人 松本源吾 江口 透 宮内省蔵	全国自治体病院協議会雑誌	55 巻 4 号 623～628 頁	2016